

# 文字入力のしかた

登録ポイント・走行軌跡メモリー・ルート設定メモリーなどの名称を変更するときの文字入力の方法を説明します。

- 1 入力切替にタッチして、  
ひら、カナ、英数、  
漢字、記号にタッチする。

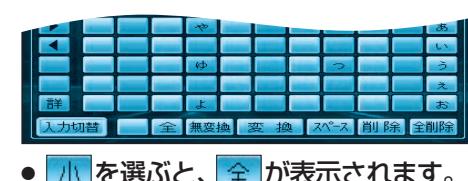
- 2 文字を入力する。

- 3 文字入力が終わったら、  
完了にタッチする。



## ■ひらがなを入力する

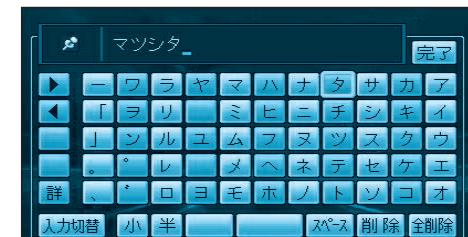
- 小を選ぶと、小文字を入力できます。
- 全を選ぶと、大文字(全角)を入力できます。
- 無変換を選んで、入力した文字を決定します。
- 変換を選んで、入力した文字を漢字に変換できます。
- 無変換 / 変換にタッチせずに完了にタッチすると文字が入力されません。



- 小を選ぶと、全が表示されます。

## ■カタカナを入力する

- 小を選ぶと、小文字を入力できます。
- 半を選ぶと、半角文字を入力できます。
- 全を選ぶと、大文字(全角)を入力できます。



## ■英数字を入力する

- 小を選ぶと、小文字を入力できます。
- 半を選ぶと、半角文字を入力できます。
- 全を選ぶと、大文字(全角)を入力できます。



## お知らせ

- 漢字入力できる文字はJIS第一水準の漢字です。
- 入力できる字数は、項目によって異なりますので、各項目の説明をご覧ください。
- リモコンの10キーでも文字入力できます。

1	あいうえおあいうえお	5	なにぬねの	9	らりるれろ
2	かきくけこ	6	はひふへほ	0	わをん。"
3	さしすせそ	7	まみむめも	検索	入力完了
4	たちつてとっ	8	やゆよやゆよ	▶	カーソルの決定

- 押すごとに、文字を切り替えて表示できます。
- 「うえ」など、同じ行の文字を連続して入力するには、「う」→「▶」→「え」の順に押してください。

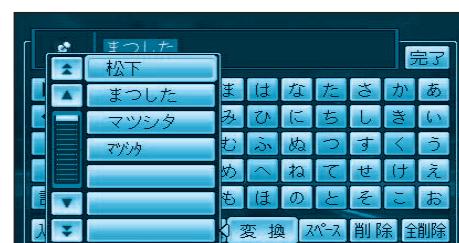
## ■記号を入力する



## ■漢字を入力する

例) 「まつした」→「松下」と変換する場合

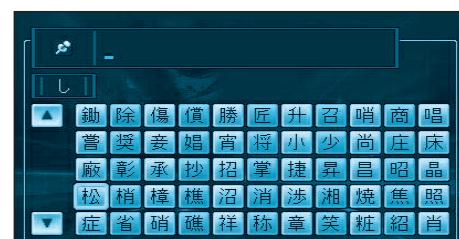
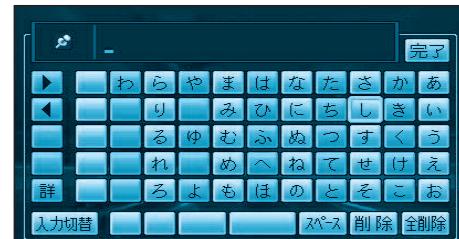
- ① 入力切替 → ひらを選んで、「まつした」と入力する。
- ② 変換を選ぶ。
- ③ 候補一覧から「松下」を選ぶ。



例) 漢字入力モードから入力する場合

入力切替 → 漢字を選んで入力する。

ここで入力したい漢字の音読みの頭文字を入力するとその読みの一覧が表示されます。「松」「下」の場合は、「しょう」と「か」になります。



# 故障かな!?

## ナビゲーション

● 故障かな?

必要なときに

症 状	原 因 と 処 置	ページ
映像が暗い。/白っぽい。/ 色合いが悪い。/色が薄い。	<ul style="list-style-type: none"> <li>映像調整が適切でない。 →各項目を調整してください。</li> </ul>	操作編
雑音のみで映像が不鮮明。	<ul style="list-style-type: none"> <li>チャンネルが合っていない、または電波が弱い。 →受信できるチャンネルに変更してください。</li> <li>フィルムアンテナがはずれている。 →接続や取り付けを確認してください。</li> <li>アンテナコードがアンテナや電源コードの近くにある。 →アンテナコードとアンテナや電源コードを離して取り付けてください。</li> </ul>	取付説明書 取付説明書
音声は出るが、映像が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイドブレーキコードの接続がはずれている。 →接続を確認してください。</li> <li>サイドブレーキを引いていない。 →サイドブレーキを引いてください。</li> </ul>	取付説明書 —
FMトランスミッターの音声が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「FMトランスミッター」が「しない」に設定されている。 →「する」に設定してください。</li> <li>選局がズれている、またはFMラジオの音量が小さい。 →周波数を確認してください。 音量はFMラジオで調整してください。</li> <li>取り付け位置や車のFMラジオのアンテナの位置によっては、FMトランスミッターの信号が受信しにくい場合があります。 →本機(FMトランスミッターアンテナ内蔵)の位置から車のFMアンテナが約2 m以上離れている場合は、FMトランスミッターの信号が受信しにくく、音声に雑音が入る場合があります。この場合は、本機のスピーカーで聞いてください。</li> <li>ACアダプター使用時は、FMトランスミッターを使えません。</li> </ul>	操作編 操作編 —

# 故障かな!?

テレビ

音声/映像

DVD

## こんなときは、故障ではありません。

映像がゆれる。  
映像が2重3重になる。  
(雑音が出る)

- ビルとビルの間/送電線の付近/山かけ/電車の近くなどを車が通過した。
- 車の上空を航空機が通過した。

映りが悪くなる。  
色が出たり消えたりする。  
(雑音が出る)

- 山や木立のかげになっている。
- 放送局から遠く、電波が弱い。

色模様が出る。  
色が消える。  
(音は正常)

- ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アンテナの近くなどを通過した。
- 車内で無線機を使用した。

画面にはん点が出る。  
(音は正常)

- 自動車/バイク/高圧線/ネオンサインなどの近くなどを車が通過した。

赤、青または緑の点が表示される。

- 液晶ディスプレイ特有の現象。

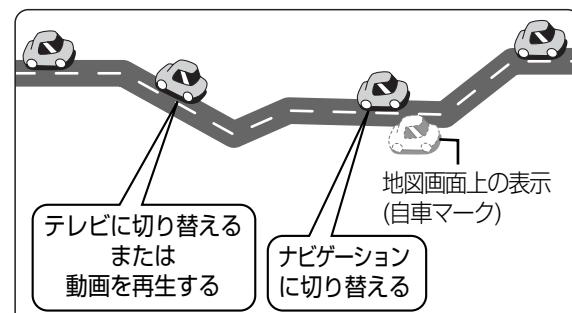
テレビやDVDビデオの画面が突然暗くなった。  
(明るくなつた)

- 昼夜切替が「自動切替」になっている。(☞操作編:「利用に応じた設定に変える」)  
夕方に使用したために、昼画面から夜画面に切り替わった。  
(早朝に使用したために、夜画面から昼画面に切り替わった。)

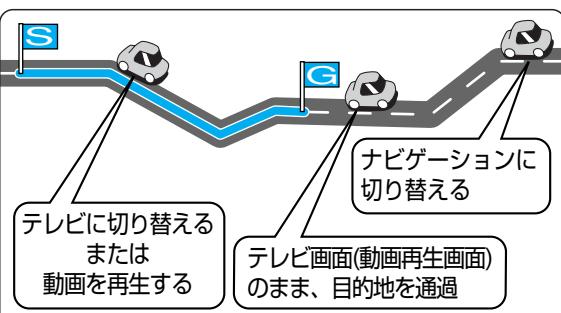
地図ディスクを使用中に下記のような操作をすると、本機が正しく動作しない場合があります。

※SD覚えてルート中は、テレビに切り替えて走行しても、本機は正しく動作します。

### 走 行 中



### ルート案内中



- テレビに切り替えたまま(または動画再生画面のまま)しばらく走行して、ナビゲーションに切り替えた場合、自車位置が正しく表示されない場合があります。

→そのまましばらく走行すると、マップマッチングやGPS衛星からの情報を利用して現在位置が自動的に補正されます。

## 症 状

タッチパネル/リモコンを操作しても、動作しない。

- ディスクによっては、その操作を禁止している場合があります。

操作編

再生中に小さい音が聞き取りにくい。

- 「DR COMP」の設定を、「MINIMUM」に設定してください。

操作編

字幕言語/音声言語/アングルが切り替わらない。

- 複数の字幕/音声/アングルが記録されていないディスクでは、切り替えられません。  
→DVDメニューなどで切り替えられるディスクもあります。または、特定の映像のみアングルなどが切り替えられる場合もあります。ディスクの説明書をご覧ください。

—

設定した字幕言語/音声言語に切り替わらない。

- 設定した字幕/音声が記録されていないディスクでは、切り替えられません。  
→DVDメニューなどで切り替えられるディスクもあります。ディスクの説明書をご覧ください。

—

メニュー画面のメッセージが希望の言語にならない。

- メニュー言語の設定を確認してください。

操作編

ディスクを入れても音が出ない。  
(再生できない)

- ディスクを正しい面で入れなおしてください。
- 再生できるディスクを使用してください。
- 別売のデジタルサラウンドプロセッサCY-AC300Dを接続したときは、ディスク挿入後、またはDVDソースに切り替えたあとに、フォーマットが識別される少しの間、音がとぎれことがあります。

20  
70

音質が悪い。(音がとぶ)

- ディスクの汚れをクリーニングしてください。
- 本機の取り付けを確認してください。  
→振動しないようにしっかりと、取り付けてください。

72  
取付説明書

● 故障かな!?

必要なときに

メッセージ	原因と処置	メッセージ	原因と処置
ルート案内を中止します。	● ルート案内中に地図スクロール操作をした。 → [戻る] を押してください。	案内に適した道路が設定できません。幹線道路上もしくは保存地図のエリア内にルートを設定してください。	● SD覚えてルート中、エリア外に経由地・目的地を設定した。 → 詳細地図エリアまたは探索可能エリアに、経由地・目的地を設定してください。
行程距離が長すぎるため探索できません。再設定してください。	● 出発地、経由地、目的地を直線で結んだ距離が1000km以上のとき。 → 目的地、経由地を変更して、もう一度ルートを探索してください。	案内に適した道路がありません。幹線道路上に設定してください。	● 周辺に道路のない場所を、経由地・目的地に設定した。 → 幹線道路上に、経由地・目的地を設定してください。
VICSの情報はありません。	● VICS情報がないとき。 → FMチューナーの周波数設定やVICSビーコンユニットが正しく取り付け・配線されていることを確認してください。	SD覚えてルートが起動できませんでした。	● SDメモリーカードに保存された地図が読み込めない。 → SDメモリーカードを本機で初期化して、再度地図を保存してください。
SDカードが挿入されていません。	● 本機にSDメモリーカードが挿入されていない。 → SDメモリーカードを挿入してください。	ディスクをご確認ください。 「モード」ボタンでテレビモードに切り替わります。	● ディスクやレンズの汚れ、およびディスクにキズがある。または裏返しになっている。 → ディスクやレンズを確認し、お手入れしてください。
選択したファイルは登録ポイント用(ルート設定メモリー用/軌跡メモリー用)のファイルではありません。	● 指定したファイルの形式が正しくない。 → ファイル形式を確認してください。	走行中は操作できません。	● サイドブレーキを引いていない状態でメニュー画面などを操作しようとした。または、TV/DVDなどを見ようとした。 → 安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いてご使用ください。
バッテリー電圧が低下しました。	● バッテリー電圧が低い、または電源スイッチの位置が完全に「入」側になっていない。 → バッテリー電圧、電源スイッチの位置を確認してください。	走行中は音声でお楽しみください。	● サイドブレーキコードが正しく接続されていない。 → サイドブレーキコードの接続を確認してください。
SDカードが書き込み禁止になっています。	● SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチがロック側(LOCK)になっている。 → 書き込み禁止を解除してください。		
このSDカードは使用できません。	● 本機以外の機器(パソコンなど)でSDメモリーカードを初期化した場合、本機では使用できないことがあります。 → 本機でSDメモリーカードを初期化してください。		
SDカードの空き容量が不足しています。	● SDメモリーカードに十分な空き容量がない。 → 不要なファイルを消去してください。 → 十分な空き容量があるにもかかわらずメッセージが表示される場合は、本機でSDメモリーカードを初期化してください。		
指定したファイルに異常があります。	● ファイルを正しく読み込めなかった。 → 登録ポイント、ルート設定メモリー、走行軌跡メモリーなどのデータをパソコンで編集した場合などは、正しく読み込めないことがあります。異常のあるファイルを消去してください。		

## 結露について

冷暖房を入れた直後など、車内の急激な温度変化のために、本機内部の光学系レンズやディスクに露(水滴)が生じることがあります。正常な動作をしない場合には、ディスクを取り出して、約1時間ほど放置してください。

もし、何時間たっても正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店または「サービス相談窓口」に相談してください。

## ■ 万一、故障や異常が起こったら

すぐに電源を切ってください。  
安全を確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理を依頼してください。  
お客様による修理は、絶対におやめください。

# 再生できるディスクについて

## 再生できるディスクについて

ディスク	マーク(ロゴ)	ディスクの大きさ	映像方式	音声方式	リージョン番号
DVDビデオ(DVD)		12 cm	NTSC	LPCM MPEG1/MPEG2 Dolby Digital	2 ALL

### お願い

- 必ず、ディスクレベル面に上記のロゴが入ったものなど、JIS規格に合致したものをお使いください。規格外のディスクを使用すると、正しく再生されない場合があります。
- DVDビデオはディスク側の制約により本書の操作説明どおりに動作しない場合があります。ディスクのジャケットなどをお読みください。

### お知らせ

- DVDのカラオケ機能には対応しておりません。

## 再生できないディスク

### リージョン番号が「2」「ALL」以外のDVDビデオ

- NTSC以外の方式(PAL、SECAM方式など)で記録されたDVDビデオ
- DVDオーディオ
- DVD-ROM
- DVD+RW
- CD-RW
- SACD
- MP3ファイルの収録されたディスク
- フォトCD(再生すると、ディスクの内容が壊れる恐れがあります)

- DVD-RAM
  - dts DVD
  - CD-G
  - ハイブリッドSACD
- ビデオCD
  - VSD
  - CVD
  - CD-EXTRA
- DVD+R
  - CD-ROM
  - 音楽CD
  - Divx Videoディスク
- DVD-RW
  - CD-R
  - SVCD
  - DVD Videoディスク

など

## DVDに記載されているマークについて

### リージョン番号

発売地域ごとにディスクとプレーヤーに割り当てられた番号。ディスクとプレーヤーのリージョン番号が一致しないと再生できません。

本機のリージョン番号は、「2」です。

ディスクに「2」(2を含むもの)または「ALL」が表示されているディスクが再生できます。



■字幕言語数 ■音声言語数 ■アングル数



# データ作成時の留意点

## 動画データ(MPEG4)

動画データは、SDメモリーカードに保存したものを本機で再生できます。CD-R・RWに保存した動画データは再生できません。

### MPEG(エムペグ)とは

Moving Picture Experts Groupの略称。カラー動画を効率良く圧縮、展開する規格の一つです。MPEG4はモバイル機器やネットワーク上で利用を目的に作られた圧縮方式で、低ビットレートでも高能率で録画できます。

### 本機で再生できるMPEGファイル

本機は、弊社製SDマルチカメラ、携帯電話、デジタルビデオカメラ、プラズマテレビ/液晶テレビで録画/撮影されたMPEG4のファイルを再生できます。

● Motion JPEGは再生できません。

### 対応機種について(2004年7月現在)

- SDマルチカメラ(D-snap)  
SV-AV30 SV-AV35\*  
SV-AV50\* SV-AV100  
※エクストラファインで撮影したファイルは再生できません。

- 携帯電話  
(mova) P505i P505iS P506iC  
(FOMA) P900i P900iV

- デジタルビデオカメラ(DIGICAM)  
NV-GS200K NV-GS55K  
NV-GS100K NV-GS70K  
NV-GS50K

- プラズマテレビ/液晶テレビ(VIERA)  
PX300シリーズ LX300シリーズ  
LB30シリーズ

- 動画編集ソフト SD-MovieStage  
詳しくは [http://www.mylets.jp/panasonic\\_soft/](http://www.mylets.jp/panasonic_soft/)

### ファイル/フォルダ数/容量の制限

- ファイル数: 300
- フォルダ数: 99(2階層まで)
- 容量: 1ファイルにつき512 MBまで

### お知らせ

- アスペクト比は4:3(ノーマル)固定です。
- 動きの早い映像など、ファイルの内容によっては、スムーズに再生できない場合があります。

## 静止画データ(JPEG)

静止画データは、SDメモリーカードに保存したものを本機で再生できます。CD-R・RWに保存した静止画データは再生できません。

### JPEG(ジェイペグ)とは

Joint Photographic Experts Groupの略称。カラー静止画を圧縮、展開する規格の一つです。静止画データの保存形式としてJPEGを選ぶと、元のデータ容量の1/10~1/100に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

### 本機で再生できるJPEGファイル

- 画素数: 450万画素以下
- 形式: DCF規格に準拠したJPEG形式  
(デジタルカメラなどで記録したもの)  
※DCF: Design rule for Camera File system  
[電子情報技術産業協会(JEITA)にて制定された統一規格]

- DCF規格に準拠していないJPEGファイルは、再生できない場合があります。

- Motion JPEGは再生できません。

### ファイル/フォルダ数/容量の制限

- ファイル数: 300
- フォルダ数: 99(2階層まで)
- 容量: 1ファイルにつき2.5MBまで

### お知らせ

- 画面よりサイズの大きな画像は、画面サイズに合わせ縮小されます。
- 画面よりサイズの小さな画像は、そのままのサイズで表示されます。

### 著作権について

静止画・動画などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権者の許諾を得ないで複製、配付、配信することは著作権法で禁止されています。

● 再生できるディスクについて

必要なときに

# ディスク・SDメモリーカードの取り扱い

## 地図ディスク・DVDビデオ

### 持ちかた

記録面に手を触れない  
ように持ってください。



### ディスクが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で  
拭いたあと、乾いた布で  
拭いてください。

- 回転する方向に拭かないでください。
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、  
静電防止剤を使用しないでください。

## SDメモリーカード

データやSDメモリーカードの破損、および本機の  
故障の原因になることがありますので、次のことを  
お守りください。(データ消滅による損害につ  
いては、当社は一切の責任を負いかねます。)

- 本機の電源が入った状態で、SDメモリーカードを取り出さない。
- SDメモリーカードにデータを書き込んでいるとき、本機の電源を切ったり、ディスクカバーを開けない。
- 本機から取り出したら、必ずケースに収納する。
- 裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚さない。
- 貼られているラベルをはがさない。
- シールやラベルを重ねて貼り付けない。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしない。

## ディスク・SDメモリーカードの保管

### 長時間使用しないときは

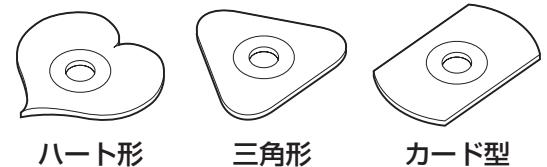
- 必ず本機から取り出してください。
- ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

### 次のような場所に置かないでください

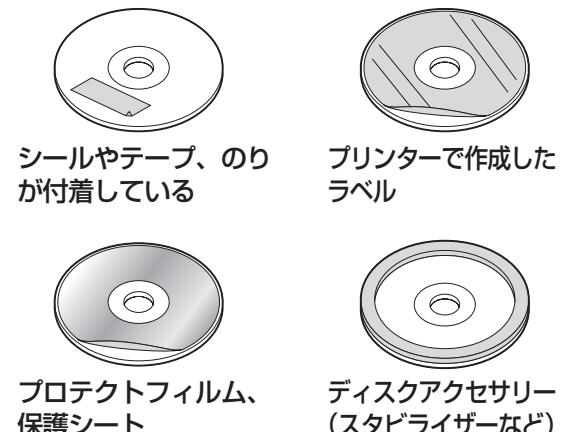
- 長時間直射日光のあたるところ  
(車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のある外気にふれるところ
- 強い静電気・電気的ノイズの発生しやすいところ

下記のようなディスクは使用しないでください。  
本機の内部で引っ掛かるなどして、ディスクの  
破損および本機の故障の原因になります。

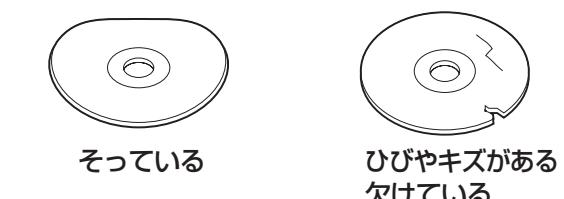
## 円形以外の特殊な形状のディスク



## ラベルなどを貼り付けたディスク



## 破損・変形したディスク



## 粗雑なディスク



# 本機のお手入れ

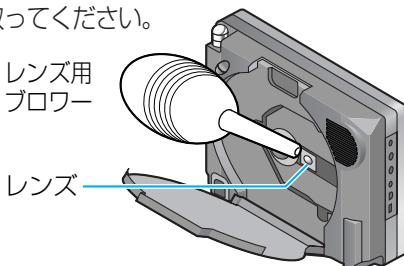
## 本機のお手入れ

- 電源を切ってから乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 液晶ディスプレイは、付属のクリーニングクロスで拭いてください。
- ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液などを使うと、ケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。



## レンズのお手入れ

- 市販のカメラレンズ用ブロワーを使ってレンズのほこりを取ってください。



- 市販のDVD用・CD用レンズクリーナーは、  
使用しないでください。
- レンズおよびその周辺には、絶対に触れないでください。

## 液晶ディスプレイのお手入れ

- 液晶ディスプレイの表面の汚れなどを拭き取る場合は、付属のクリーニングクロスを使い、爪を立てずに指の腹で軽く拭いてください。

下図のように、爪を立てて、表面を強く押し付けたりすると、タッチパネルの動作不良の原因になります。



## ピックアップレンズについて

使用環境(温度・湿度など)により異なりますが、  
長期間使用すると、空気中やディスクに積もった  
細かいほこり、またはゴミが付着し、ピック  
アップレンズが汚れてしまいます。

ディスクの読み込みがよくない場合には、まず、  
ディスクの汚れを確認してください。

それでもなおならない場合には、ピックアップ  
レンズの交換修理が必要となります。

お買い上げの販売店、または、お近くの「サービ  
ス相談窓口」にご相談ください。  
保証期間後の修理は、有償となりますので、  
ご了承ください。

市販のレンズクリーナーディスクは、使用し  
ないでください。ピックアップレンズに損傷  
を与えるなど、故障の原因になります。

## ピックアップレンズの汚れを 防ぐために

- ディスクを使用する前に、表面のほこりや  
ゴミ、指紋などを取り除いてください。
- ときどき本機からディスクを取り出して、  
表面のほこりやゴミを取り除いてください。
- ディスクを使用しないときは、必ずケースに  
入れて保管してください。

# デジタル放送の対応について

## アナログ放送からデジタル放送への移行について

### ◆ デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

### ◆ 弊社製品への影響

地上デジタル放送開始に必要な放送チャンネル確保のために、一部の地域において地上アナログ放送のチャンネル変更が順次行われています。

そのため、次の現象の発生が予想されます。(機器の故障・不具合ではありません。)

- 従来メモリーしていたチャンネルで放送を受信できなくなる。
- 従来メモリーしていたチャンネルで別の放送局の画像が映る。
- 映像の映らないチャンネルが選局(メモリー)される。

ご利用地域のチャンネル変更状況については、各地域の受信対策センターにお問い合わせください。

### ◆ 対処方法

本書をご覧いただき、チャンネルを選局(メモリー)しなおしてください。

## 受信対策センター一覧

2004年5月26日現在

北海道地域受信対策センター	TEL : 0120-567621 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 011-756-2002	FAX : 0120-567623
東北地域受信対策センター	TEL : 0120-662548 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 022-217-1153	FAX : 0120-661875
茨城地域受信対策センター	TEL : 0120-771797 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 029-835-8267	FAX : 0120-038268
栃木地域受信対策センター	TEL : 0120-401293 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 044-829-2713	FAX : 0120-401014
群馬地域受信対策センター	TEL : 0120-357488 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 027-210-9381	FAX : 0120-357886
埼玉地域受信対策センター	TEL : 0120-401035 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 044-829-2713	FAX : 0120-401014
千葉地域受信対策センター	TEL : 0120-401398 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 044-829-2713	FAX : 0120-401014
東京・神奈川地域受信対策センター	TEL : 0120-401350 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 044-829-2713	FAX : 0120-401014
信越地域受信対策センター	TEL : 0120-640262 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 026-238-2150	FAX : 0120-670265
北陸地域受信対策センター	TEL : 0120-076774 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 076-257-2400	FAX : 0120-076097
岐阜地域受信対策センター	TEL : 0120-124820 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 052-968-7300	FAX : 0120-124989
静岡地域受信対策センター	TEL : 0120-575054 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 03-3568-6574	FAX : 0120-325054
愛知・三重地域受信対策センター	TEL : 0120-124826 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 052-968-7370	FAX : 0120-124851
滋賀・京都地域受信対策センター	TEL : 0120-252639 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 075-602-1826	FAX : 0120-252682
大阪・奈良地域受信対策センター	TEL : 0120-623522 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 06-6966-7182	FAX : 0120-807404
兵庫地域受信対策センター	TEL : 0120-540700 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 06-6966-7180	FAX : 0120-807804
和歌山地域受信対策センター	TEL : 0120-815108 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 06-6966-7184	FAX : 0120-548070
鳥取・島根地域受信対策センター	TEL : 0120-312665 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 0852-60-9157	FAX : 0120-312062
岡山地域受信対策センター	TEL : 0120-302522 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 086-270-3176	FAX : 0120-302584
広島地域受信対策センター	TEL : 0120-017183 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 082-222-0086	FAX : 0120-017746
山口地域受信対策センター	TEL : 0120-880496 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 083-928-2286	FAX : 0120-880531
香川地域受信対策センター	TEL : 0120-112064 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 087-851-7880	FAX : 0120-661271
徳島・香川地域受信対策センター	TEL : 0120-203242 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 087-851-7921	FAX : 0120-203037
愛媛地域受信対策センター	TEL : 0120-171546 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 089-986-8300	FAX : 0120-191546
福岡地域受信対策センター	TEL : 0120-200164 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 092-725-2270	FAX : 0120-200914
佐賀地域受信対策センター	TEL : 0120-770349 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 0952-23-5750	FAX : 0120-770356
長崎地域受信対策センター	TEL : 0120-600617 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 095-823-5810	FAX : 0120-600929
熊本地域受信対策センター	TEL : 0120-400198 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 096-311-2640	FAX : 0120-400361
大分地域受信対策センター	TEL : 0120-660934 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 097-532-2244	FAX : 0120-660938
宮崎・鹿児島地域受信対策センター	TEL : 0120-550142 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 099-206-8634	FAX : 0120-550219

# 仕様

本体部	
電源電圧	DC12 V (使用可能電圧範囲 11 V~16 V) マイナスアース (試験電圧14.4 V)
消費電流	2.0 A以下
外形寸法	176 mm×137 mm×46 mm (幅×高さ×奥行き)
質量	1020 g
映像出力	RGB (ナビゲーション画面)
内蔵スピーカー	40 mm×20 mm 角型1個 実用再大出力 1W (EIAJ)
TV受信チャンネル	VHF:1~12 ch UHF:13~62 ch (モノラル)
FMトランスミッター出力周波数	FM 76.0 MHz~78.4 MHz
ディスプレイ	7V型ワイド※ 画素数 336 960画素
	表示方式 透過型カラーフィルター方式
	駆動方式 TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリックス方式
	使用光源 内部光 (Lの字型冷陰極管)
GPS	受信周波数 1575.42 MHz (C/Aコード)
	受信感度 -130 dBm
	受信方式 パラレル12チャンネル (常時12衛星受信可能)
対応ディスク	地図ディスク 松下オリジナルフォーマット DVD-ROM
	DVDビデオ 2層 DVD-ROM再生対応/MPEG2 DVD-VIDEO再生対応
接続端子	ビデオ出入力端子 NTSC 1.0 Vp-p (75 Ω ミニジャック)
	音声出入力端子 ステレオ2.0 Vrms MAX (ステレオミニジャック)
	デジタル出力端子 ミニ光コネクタ
	ヘッドホン端子 ステレオ2.0 Vrms MAX (ステレオミニジャック)
	カメラ入力端子 NTSC 1.0 Vp-p (75 Ω ミニジャック)
GPSアンテナ部	
形式	マイクロストリップ方式
外形寸法	34 mm×13 mm×38 mm (幅×高さ×奥行き)
コードの長さ	6 m
質量	25 g (コード、コネクタ除く)
TV・FM多重アンテナ部	
出力インピーダンス	75 Ω (ミニプラグ付)
外形寸法	220 mm×100 mm (幅×高さ)
コードの長さ	5.5 m
リモコン部	
外形寸法	44 mm×40 mm×142 mm (幅×高さ×奥行き)
質量	110 g (乾電池を含む)
使用電源	DC 3 V (単3形乾電池2個)

※V型 (7V型など) は、有効画素の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

本製品の仕様、画面表示、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

## デジタル音声出力

ディスク	音声記録方式	デジタル出力される信号
DVDビデオ	ドルビーデジタル	ドルビーデジタルビットストリーム (1~5.1 ch)
	リニアPCM (48 kHz, 16/20/24 bit)	リニアPCM (2 ch) (48 kHz, 16 bitのみ)

- 「NAVI」「ナビ」は登録商標です。
-  VICSは、財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。  
「DOLBY」、「ドルビー」およびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- SDロゴは、商標です。
- miniSD™は、SDアソシエーションの商標です。
- ETCは、財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。
- 「ZAURUS」「ザウルス」は、シャープ株式会社の登録商標です。
- 「i-mode/アイモード」「mova」「FOMA」は、株式会社NTTドコモの商標または登録商標です。
- 本機の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。

# 保証とアフターサービス

## 本保証書の発行について

この製品の保証書(本保証書)は、ユーザー登録をしていたあとに、お客様に発行させていただいております。より確実にお客様をサポートさせていただくために、必ずユーザー登録をして、本保証書をお受け取りください。

- お手続きいただいたから本保証書がお手元に届くまで、約3週間かかります。  
もし1ヶ月以上経過してもお手元に届かない場合には、お客様ご相談センターへご連絡ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

## ■補修用性能部品の保有期間

当社は、本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年保有しています。

## ユーザー登録のしかた

下記のいずれかの方法でご登録ください。

### ■郵送によるユーザー登録

同梱の「仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ」にご住所・お名前・お電話番号および必要事項をご記入のうえ、3枚目「**本保証書請求 兼ユーザー登録ハガキ③**」を弊社までご返送ください。

### ■インターネットによるユーザー登録

弊社サイトにアクセスし、ご住所・お名前・お電話番号および必要事項をご入力のうえ、送信してください。

#### 弊社サイトのURL

<http://panasonic.jp/car/fan/index.html>

### お知らせ

- インターネットで登録された場合は、修理の際に、郵送にて届く「本保証書」の他に、「仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ②」(お客様控)が必要です。大切に保管してください。

## 登録内容の変更について

ご転居や住所の変更など、ご登録内容に変更が生じましたら、お客様ご相談センターへご連絡くださいますようお願いいたします。  
(弊社サイトからも行えます。)

当社は、お客様の個人情報につきまして、安全対策を実施し、厳重な管理を行っております。

## 修理を依頼されるとき

「故障かな!?」の項目に従ってご確認のあと、なおらないときは、まず電源を切り、お買い上げの販売店へご連絡ください。

### ●保証期間中は

右ページの当社無料修理規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に仮保証書/本保証書を添えてご持参ください。

### ●本保証書お届け前に故障が発生したら

「仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ②」(お客様控)を製品に添えて、お買い上げの販売店へご持参ください。右ページの当社無料修理規定に従って修理をさせていただきます。

### ●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により有償にて修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品 名	ポータブルDVDカーナビステーション
品 番	CN-DS110D CN-DS110KD CN-DS110TD
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

## 修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ  
お申しつけください。

転居や移動先などでお困りの場合は…

- 修理は、お近くの「サービス相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

## お客様ご相談センター

電話 フリー ダイヤル  0120-50-8729  
■一般電話（携帯電話・PHSなど）045-929-1265  
FAX 045-938-3244

受付 9:00～17:00 (土・日・祝日・弊社休日を除く)

※一般電話、およびFAXをご利用の際の通信料は、  
お客様のご負担となります。

## 便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品番	CN-DS110D CN-DS110KD CN-DS110TD
販売店名	<b>（ ）</b> —		
製造番号	<p>万一の故障や盗難のために、9桁の製造番号（Serial No.）をメモしておいてください。 ナビゲーション本体後面のシールに記載されています。</p> <p>（ ）</p> <p style="text-align: center;">製造番号</p>  <p>(例：CN-DS110D)</p>		

この説明書は、再生紙を使用しています。



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

## 松下電器産業株式会社 パナソニック オートモーティブシステムズ社

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地  
お客様ご相談センター 電話 **（ ）** 0120-50-8729

一般電話 045-929-1265（携帯電話・PHSなど）

FAX 045-938-3244

受付 9:00～17:00（土・日・祝日・弊社休日を除く）

※一般電話、およびFAXをご利用の際の通信料は、お客様のご負担となります。

© 2004 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. All Rights Reserved.